

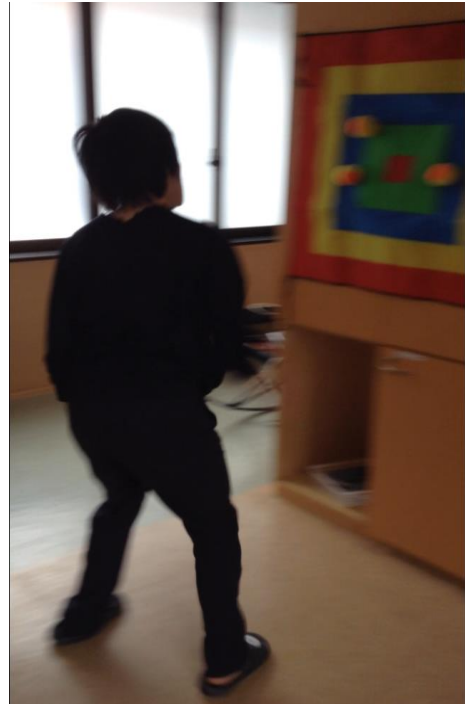
# 「1年間、頑張りました！！」

昨年の4月にはるにれの里に入社し同時にゆいのAブロックに所属している菊地と言います。新社会人としてゆいで働いてから約1年が経ちましたが、利用者様との関わりを通してたくさんの経験と学びをさせて頂き、とても充実した1年になりました。

現在、私はAさんという方の担当を持っており、この1年は特にAさんの支援を通して様々なことに挑戦させて頂きました。昨年の主な取り組みと致しましてはAさんに週末余暇をもっと楽しく過ごして頂こうという気持ちから、「SP(スペシャル)余暇」と題した余暇活動を週末に実施致しました。この余暇活動はいつも召し上がっているおやつよりも豪華なデザートを召し上がって頂こうといった内容です。元々、週末の楽しみとしまして親御様との面会を実施していたAさんでしたが、新型コロナウイルスの影響もあり、面会の自粛が続いていた中で何か週末にご本人がワクワク出来るような余暇活動はないかといったところで、先輩にアドバイスを頂きながら取り組んできました。

またこの写真は最近、Aさんの日中帯の活動として取り入れた「ボールの的あて活動」の様子です。この活動を取り組んだ背景としましては日中帯に運動をする機会が少なかったため、体を少しでも動かせるような活動を取り入れようと思ったのがきっかけでした。

「ボールを的に向かって投げる」といった活動内容になりますが最初は「的と距離を取ってボールを投げる」というのがAさんに中々上手く伝わらずにいました。その後は足元に立ち位置としての目印を置くことでそこからの的に向かって投げることが出来るようになりました。こうして取り組んだ支援が形になったのは上司先輩職員の方々のアドバイスや支援経過を温かく見守って下さったお陰だと思っています。またAさんご本人の出来ることが増えた瞬間であり、やりがいを感じた瞬間でもありました。



最後にAブロックの温かい雰囲気にもまれて、たくさんの人に支えて頂きながら、現在楽しくお仕事をさせて頂いています。昨年は特に利用者様の生活に変化のあった1年だったと思いますが、こうした環境の中でも少しでも利用者様に充実感のある生活を感じていただけるよう支援員として色々なことに挑戦しながらも、私らしくマイペースに今後も頑張っていきたいと思っています。